

2025年 こむこむ館学習ワークショップ一覧

No.	学年	教科	ワークショップ名	説 明	使用施設	人数	時間(分)	備 考
1	幼～	国語	お話の会	年齢に合わせた絵本の読み聞かせや手遊びなどで、楽しい時間を過ごします。 ※10:30～12:00、14:00～16:00、第1木曜日は不可	子どもライブラリーなど	1回あたり32	20	子どもライブラリー職員による読み聞かせ ○ライブラリースタッフ
2	小3～	社会	あるある探検隊出発！！	福島市には、どんな建物があるの？ さあ、あるある探検隊の出発！いろいろな建物をデジカメで撮り、調べたことを地図に表します。	にぎわい広場	128	120	学校の教員による事前指導が必要 ○事業担当が連絡調整
3	小6～	社会	こむこむオリエンテーリング ～私たちの願いを実現する政治～	こむこむの館内をオリエンテーリングし、こむこむスタッフにインタビューすることで、市民の願いを実現する政治のしくみや税金の使われ方について学びます。	学習室	96	120	学校の教員による事前指導が必要 ○事業担当が連絡調整
4	小6～	社会	室町文化にふれよう～「茶の湯」	本格的な「茶の湯」を体験し、500年前の室町文化に触れます。	ふれあい和室	16	45	◎干菓子持参。外部講師等による指導 ○（音楽）担当
5	幼～	音楽	ももりんマラカスでチャ☆チャ☆チャ～紙コップで楽しいマラカス作り～	ももりんの紙コップでマラカスを作り、拍の流れに合わせて演奏してみます。	リハーサルスタジオ	24	45	紙コップの中に入れるものは学校が準備 ○音楽担当
6	幼～	音楽	ブームワッカーで音遊び	ドレミの音に調律された長さの異なる（プラスチック製の）パイプを使って簡単な曲を楽しく演奏します。ただただ音が流れるので、誰でも気軽に音楽を楽しむことができます。	リハーサルスタジオ	24	45	○音楽担当
7	小3～	音楽	グラスハーブにチャレンジ	グラスの水の量を加減して音程を調節し、簡単な曲の演奏をします。	なぜだろうの部屋・つくろうの部屋	30	45～60	○音楽担当
8	小4～	音楽	うわあ一本物だ！「こきりこ」使って民謡マスター	民謡「こきりこ」を通して、実際に歌ったり、演奏したり踊ったりして、日本音楽特有の表現に触れ、日本音楽への理解を深めます。	リハーサルスタジオ	24	60	要事前打合せ ○音楽担当
9	小4～	音楽	バイオリンに触れてみよう	バイオリンに実際に触れることにより、弦楽器への関心を喚起します。	リハーサルスタジオ	20	45～60	6～7月、1～2月を除く ○音楽担当
10	幼～	表現 図画工作	光と色のファンタジー ブラックライトの世界へようこそ！（絵画）	蛍光塗料でかいた作品が真暗な部屋で、光り出します。ブラックライトの光がつくり出す色の美しさを楽しめます。	なぜだろうの部屋・リハーサルスタジオ・学習室	30	45	○美術担当
11	幼～	表現 図画工作	オリジナル壁掛けを作ろう（絵・陶芸）	土粘土を平らにのべし、手形をつくったり、その板に竹串で自分だけの絵や模様を描いたりして壁掛けをつくります。	つくろうの部屋	30	45	素焼きの後、後日作品を取りに来てもらいます。 粘土代実費負担 ○美術担当
12	小1～	図画工作	カラフル光のスタンドグラス（工作）	色セロファンとストローを使ってスタンドグラスを作り、カラフルな色の「光」を楽しみましょう。	つくろうの部屋	30	45	アレンジ活動(60分)を希望する場合は事前打合せが必要です。 ○美術担当
13	小4～	図画工作	鈴づくり挑戦！（陶芸）	粘土をひも状に伸ばし錘形の型にはりつけ鈴を作ります。素焼きの後、玉を糸でつるして美しい音色を楽しめます。	つくろうの部屋	30	80	素焼きの後、後日作品を取りに来てもらいます。 粘土代実費負担 ○美術担当
14	小5～	図画工作	ランプシェードを作ろう（陶芸）	粘土でオリジナルのランプシェードを作ります。素焼きをして完成した作品にLED等のランプをいれ、光の美しさを楽しみましょう。	つくろうの部屋	26	90	素焼きの後、後日作品を取りに来てもらいます。粘土代実費負担 ○美術担当★27名以上要相談
15	小5～	図画工作	マグカップをつくろう（陶芸）	1日目に陶芸用粘土でマグカップをつくり、素焼きした後、2日目は絵付けをし、本焼きをします。	つくろうの部屋	26	100	形作りと絵付けで2回来館。 粘土代実費負担 ○美術担当★27名以上要相談
16	小1～	生活 家庭科	ころころがして、アイスクリームを作ろう！	昔ながらの氷と塩で冷やす方法でアイスクリームを作ります。冷凍庫を使うより短時間でアイスクリームを作ることができます。	子どもキッチン	12	60	要事前打合せ 材料持参、原則学校の教員による指導 ○（音楽）担当
17	小4～	家庭科	こむこむCooking	DVDやレシピカードをもとにしながら調理実習を行い、お昼に和室でいただきます。	子どもキッチン・ふれあい和室	12	60	要事前打合せ 材料持参、原則学校の教員による指導 ○（音楽）担当
18	小4	総合	ボランティア始めの一步	こむこむ館ボランティアビューローでボランティアをしている方から直接お話を聞き、ボランティアの始めの一步の学習を行います。	学習室・ボランティアビューロー・子どもライブラリー	32	45	DSによる指導 ○事業担当が連絡調整
19	幼～	総合・技術	パソコンで「いろぬりももりん」	福島市のキャラクター「ももりん」にパソコンで色を塗ります。	ITルーム	16	45	○ITスタッフ
20	小3～	総合・理科	生まれた日の星空をカードにしよう	自分の生まれた日の星空をパソコンで調べ、カードに印刷して持ち帰ります。	ITルーム	16	45	○ITスタッフ
21	小3～	総合・技術	合成写真をつくろう	パソコンを使って合成写真を作ります。DTPソフトへの興味を促すとともに、画像情報処理への理解を図り、メディアリテラシーの基礎を学びます。	ITルーム	30	45	○ITスタッフ
22	小3～	総合・技術	PCプログラミング ～ロボットを自由自在に動かそう～	パソコンを用いてプログラミングの基礎を学び、ロボットを自由自在に動かします。課題をクリアすると認定証がもらえます。	ITルーム	30	60	○ITスタッフ
23	小3～	天文・理科	ぼくもわたしも太陽博士 ～太陽を観測しよう～	遮光プレートや天文台の太陽望遠鏡での観測を通し、一番身近な太陽に対する興味関心を喚起します。	子ども天文台・なぜだろうの部屋	16	45	※天候に左右されますので副案（別WS）が必要となります。 要相談・事前打合せ ○理科担当
24	小4～	天文・理科	スターウォッチングシミュレーション	星座早見盤のキットを作り、季節の星座について基本的な内容をプラネタリウムを見ながら学習します。	なぜだろうの部屋・プラネタリウム	32	60	要事前打合せ プラネタリウムと連携 ○理科担当

No.	学年	教科	ワークショップ名	説 明	使用施設	人数	時間(分)	備 考
25	幼～	あそび生活 (理科)	不思議な感触 「スライム」	液体の洗濯のりにホウ砂溶液を入れて、スライムを作り感触の変化を体験します。	なぜだろうの部屋	35	45	個別に持ち帰り用袋持参 汚れてもよい服装で ○理科担当
26	幼～	あそび生活 理科	いろんな色が見えてくる 「CDゴマ」	CDとビー玉を使って、CDには白黒の模様を描いて回すといろんな色が見えてくる不思議を体験します。	なぜだろうの部屋	35	45	☆ (CD) ○理科担当
27	幼～	あそび生活 理科	おもりと羽根でとばそう！ 「ストロートンボ」	ヘリコプターが飛ぶことができるのはなぜ？ 工作用紙とストローを使って、ストロートンボを飛ばしながら、そのなぞにせまってみましょう。	なぜだろうの部屋 (リハーサルスタジオ：飛ばし場所)	35	45	個別に持ち帰り用袋持参 ○理科担当
28	幼～	あそび生活 理科	おもりと羽根でとばそう！ 「風船ロケット」	風船を使ってロケットを作り、ゲームをして遊んだり、はねとおもりの働きなどに気づかせたりしながら、おし縮められた空気の力を調べます。	なぜだろうの部屋 (リハーサルスタジオ：飛ばし場所)	35	45	45ℓ入りのごみ袋(持ち帰り用)持参 ○理科担当
29	幼～小2 小3～	あそび生活 理科	「割り箸発射ロケット」幼～小2は簡易版 小3からは、理科的な視点を加えて、時間をかけて	ゴムの力で、ロケットをとばします。 ロケットの羽根を工夫して、まっすぐ、遠くまでとばしてみよう。	なぜだろうの部屋 (リハーサルスタジオ：飛ばし場所)	35	40 50	個別に持ち帰り用袋持参 ○理科担当
30	小1～	生活 理科	すう一つと飛んでいくよ 「ストロー飛行機」	厚紙で大きな三角と小さな三角を作り、ストローにつけて飛ぶ様子を観察します。	なぜだろうの部屋 (リハーサルスタジオ：飛ばし場所)	35	45	45ℓ入りのごみ袋(持ち帰り用)持参 ○理科担当
31	小1～	生活 理科	空気の弾で撃とう！ 「ペットボトル空気砲」	ペットボトルから空気の輪が飛び出し、的を倒すことができます。 ものづくり後に巨大空気砲のミニサイエンスショーを実施。	なぜだろうの部屋	35	45	ペットボトル(280mmor350mm)はこむこむ館で参加人数分準備 ○理科担当
32	小1～	生活 理科	煙の輪が飛びだす 「巨大空気砲」	巨大なダンボール製の空気砲から発射される煙の弾の飛びかたから空気の流れを調べます。＜空気砲の体験は無しです＞	わいわいホール	120	30	箱型空気砲の体験は屋根工事終了後の翌年度から ○理科担当
33	小3～	理科	声で動くおもちゃをつくろう 「おどるモール」	「声」で「紙」を振動させて、モールでできたおもちゃを動かし、音は空気の振動で伝わることを観察します。	なぜだろうの部屋	35	45	個別に持ち帰り用袋持参 ○理科担当
34	小3～	理科	磁石の不思議 「バタリンチョウ」	板磁石の磁性を生かして、バタリンチョウを作り、磁石の不思議を体験します。	なぜだろうの部屋	35	45	○理科担当
35	小3～	理科	しおりを作ろう 「葉脈標本」	ヒイラギやギンモクセイの葉脈の標本を使って、ラミネート加工をしてしおりを作ります。	なぜだろうの部屋	35	45	必要に応じて事前打合せ ○理科担当
36	小3～	理科	空気の不思議 「浮沈子」	手で圧力を加えることによって、ペットボトルの中の容器の空気の量が変わり、容器が浮いたり沈んだりすることを調べます。	なぜだろうの部屋	35	45	○理科担当
37	小3～	理科	静電気で遊ぼう 「静電気クラゲ」	身近な静電気と空中放電や「電気クラゲ」の実験から、電気の正体を調べます。	なぜだろうの部屋	30	45	梅雨時等、湿度の高い時期を除く 要相談 ○理科担当
38	小3～	理科	光を七色に分解 「鏡のない万華鏡」	分光シートを使って、スリットを通過した光を七色に分光します。	なぜだろうの部屋	35	45	☆ (分光シート、つつ等) ○理科担当
39	小3～	理科	－196℃の不思議な世界 「超低温の世界」	液体窒素を利用して、日頃経験することができない超低温の世界で起こる不思議な現象を観察、実験します。	なぜだろうの部屋 もしくは つくろうの部屋	35	45	☆ (液体窒素等) ※花、バナナ等は利用団体で準備 ○理科担当
40	小4～	理科	美しい光の世界 「ビー玉万華鏡」	ビー玉と鏡を使って簡単な万華鏡をつくり、光の屈折と反射の性質を調べます。	なぜだろうの部屋 学習室	35	45	☆ (ビー玉、つつ、アクリル鏡等) ○理科担当
41	小1～	放射線教育	見えない光や放射線を見てみよう 「UVチェックストラップ作り」	UVチェックースで調べられる紫外線や放射線の1つであるγ線やX線は、光と同じ電磁波の仲間であることを学びます。	なぜだろうの部屋	35	45	☆ (UVビーズ等) ○理科担当
42	小4～	放射線教育	コンブや肥料の放射性測定 「自然放射線ってなんだろう」	自然界に昔から存在するカリウム40は、乾燥コンブやカリ肥料に含まれています。子どもでも簡単につかえる放射線測定器(ベータちゃん)で測定してみましょう。	なぜだろうの部屋	35	50	○理科担当
43	小5～	放射線教育	霧箱による観察 「放射線の飛跡を見てみよう」	鉄筋コンクリートの建物の中には、自然状態で放射線が飛んでいます。霧箱を使って、その飛跡をみてみましょう。	なぜだろうの部屋 学習室、リハスタ	35	45	☆ (ドライアイス等) 小4以下で受講希望の場合は、自然放射線のWSを受講済みの児童が対象 ○理科担当

※備考欄に☆印がついたワークショップは、福島市以外の団体については材料費等実費負担となります。

※「いろぬりももりん」～「PCプログラミング…」は使用するパソコンの台数に限りがあるため、人数を超えてのご利用はできません。

※感染症の大流行によっては、感染防止対策により収容人数に制限があるので、総人数は変わってきます。

※令和6年10月以降、1階にぎわい広場は修繕工事のため利用不可となります。予めご了承ください。